

其由縁

鄙俚

照降町

錦昇堂梓



種員作

豊國画

第七編

上之卷



其由縁鄙俚第七集叙

原書ハ近江の石山寺ニ奉書テ綴出シト云ハ誣ル説トモトシク式部
 大秋の夜乃月々等々輝け其月あつぬ品定の夜雨より辛奇さ
 忍び巻の長きこと短き夕日照せる瀬田の橋此物語の久く鳴車三井
 の鐘もほゆゆれ暮雪ふ名ある比良の山賤矢橋楫楳舟人迫堅田の
 雁の落ちく知らん柳かゝる愛顧東西を果敢き策子と翹案ハ粟津
 の嵐暗くあゝ江湖ニ恥と售所業あざ世活をわさひのみせん
 八景よ比ぶれど彼國採採筆たぬぬ安藤生ダ明白ふは
 らる紫女七論七編の序ハ斯をりめ結一の

嘉永壬子獻歳

柳下亭種員記



若菜上巻

内よきとらめをのり

河をぶらひのあけさ

さうたりのあま院

まきーゆらちまら

あくとゆえそ

まのせとま

流るま

足利輝基

西山の別館多兄

義尚入道殿

訪問手高



申すの
うらや
くえぬ
松の
すま
うま
よ
乃

若菜上巻

御物持はるゝのりく
つゝんかりしむく申のちあけ
まゝの對面しむくしむく
あげよのさゝんせんせん
ゆめさくさくさくさく
あやめはるゝさくさく
昔のまぢりさくさく
きこえはるゝさく

あきよし
足利義澄公の簾中
明石ノ上



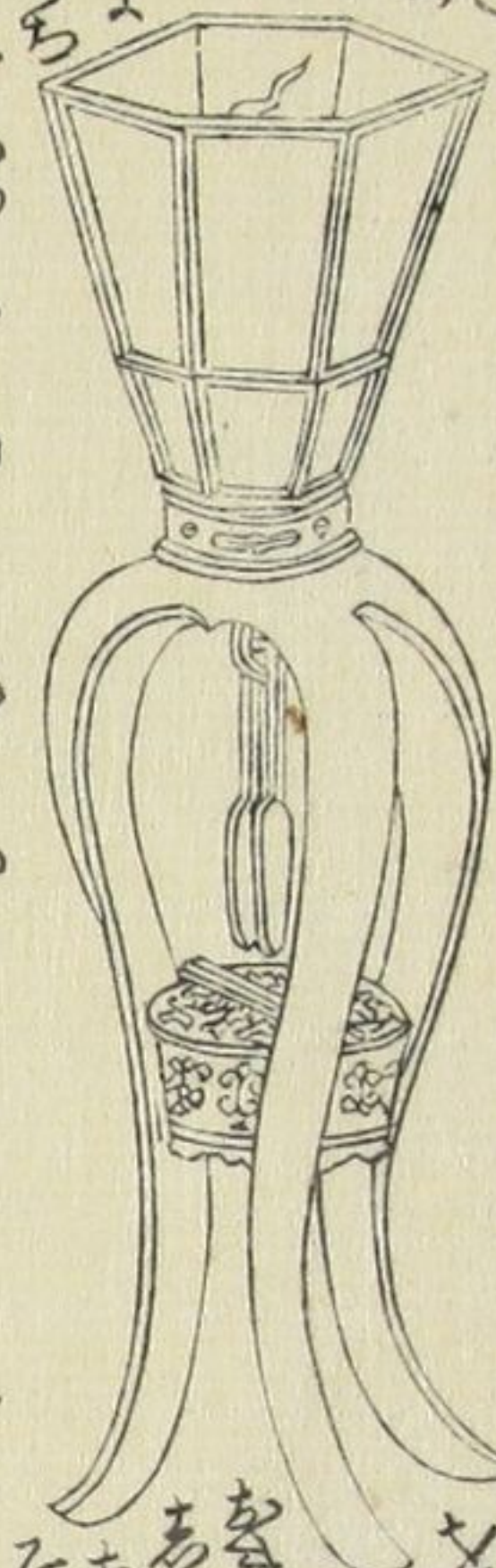
女三
宮ふ比



義尚公の養女
三世姫

紫ノ方

ついでとてなからみんことまもあひりかひま
かのそつがあつたはなとあつたはなとあつたはなと
あつたはなとあつたはなとあつたはなとあつたはなと
あつたはなとあつたはなとあつたはなとあつたはなと



あつたはなとあつたはなとあつたはなとあつたはなと
あつたはなとあつたはなとあつたはなとあつたはなと
あつたはなとあつたはなとあつたはなとあつたはなと
あつたはなとあつたはなとあつたはなとあつたはなと



あつたはなとあつたはなとあつたはなとあつたはなと
あつたはなとあつたはなとあつたはなとあつたはなと
あつたはなとあつたはなとあつたはなとあつたはなと
あつたはなとあつたはなとあつたはなとあつたはなと



あつたはなとあつたはなとあつたはなとあつたはなと
あつたはなとあつたはなとあつたはなとあつたはなと
あつたはなとあつたはなとあつたはなとあつたはなと
あつたはなとあつたはなとあつたはなとあつたはなと

あつたはなとあつたはなとあつたはなとあつたはなと
あつたはなとあつたはなとあつたはなとあつたはなと
あつたはなとあつたはなとあつたはなとあつたはなと
あつたはなとあつたはなとあつたはなとあつたはなと



光孝天皇の御宇
 仁和中
 年中
 西山
 長享二年十一月

長享二年十一月
 西山御記



受戒の
 西山御記
 長享二年十一月

●●●
 西山御記
 長享二年十一月

義尚公西山仁和寺の
 隠道に
 法号と
 無山と
 稱せ
 り
 義尚公西山仁和寺の
 隠道に
 法号と
 無山と
 稱せ
 り
 義尚公西山仁和寺の
 隠道に
 法号と
 無山と
 稱せ
 り



種員作豊國画

稻妻形怪鼠標子

初 樂亭西馬補述
 二 一勇齋國芳畫
 三 木曾義仲の公達須弥津冠者美高頼豪阿闍梨の妖術をうけて
 なる草の怪異とあり石田の為人を苦むる支子高後小軍用を
 集んと仮小賊首阿修羅丸と名乗る車術を以て大姫を招き逢ふ夏
 美高の秘術に至る破岸左雨多猫間光美子名古屋山三とぬのり

戀衣嫩雜史

初 同作 同画
 二 同作 同画
 三 同作 同画
 千代能傳
 清玄姿繪
 女清玄ハ女馬神女鉢木あどとて男を婦女あ著りかえる在言
 冊子數多あり中あ由女清玄ハ故南北箱の妙作とて戯場大當せり
 其名を仮りて新ふ助をうえ且怪談の執念物語りふはまきり

地本錦繪版元
 くりり町
 錦昇堂





二の巻の... 三の巻の...
 たあは...
 むら...
 もの...
 せん...
 わ...
 し...
 あ...
 ...



小ねえ
 ...
 ...
 ...



種真作
 豊國畫

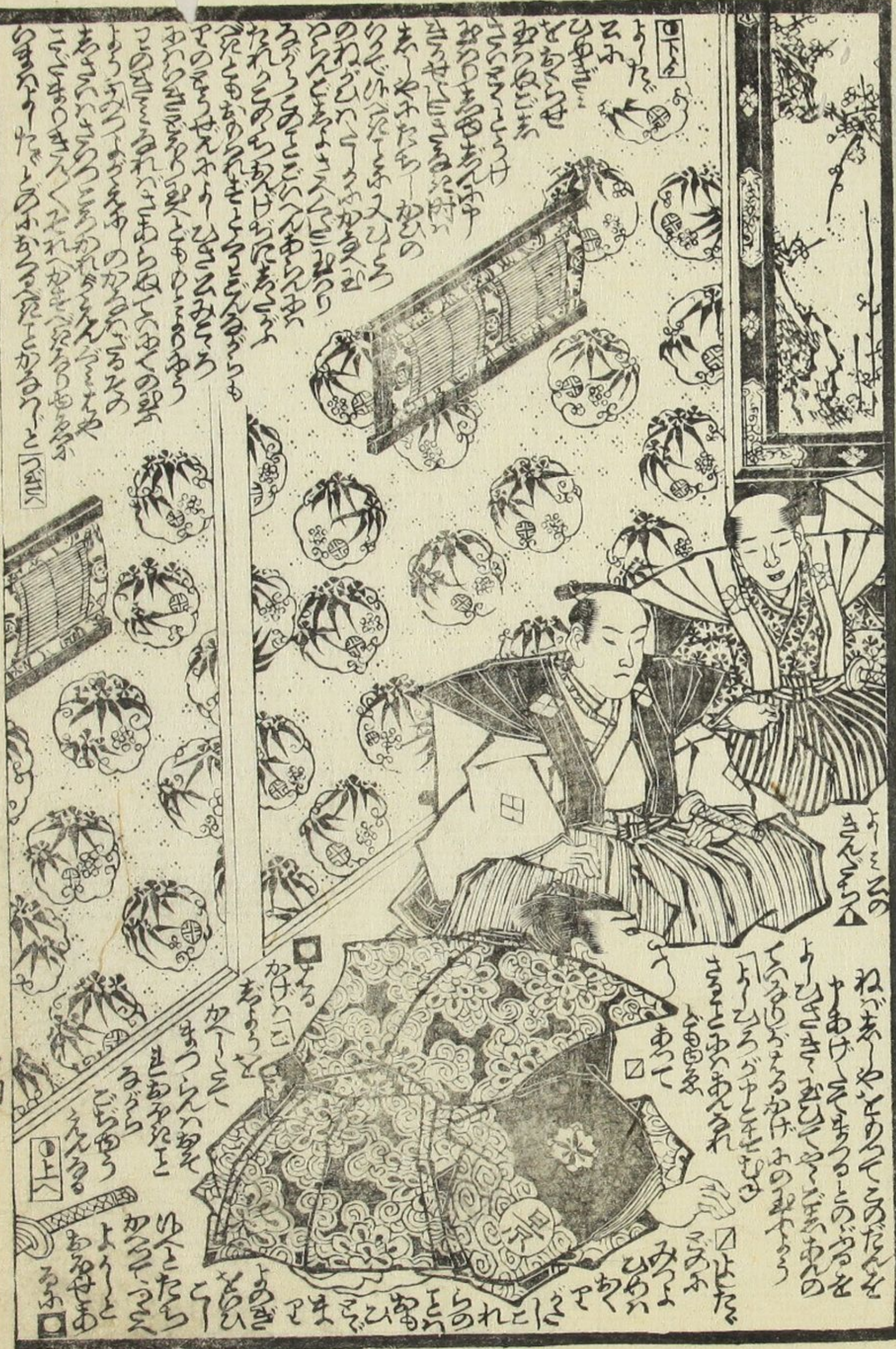
矢倉
 庭梓

鄙墊

面影

支七の巻
 下の巻





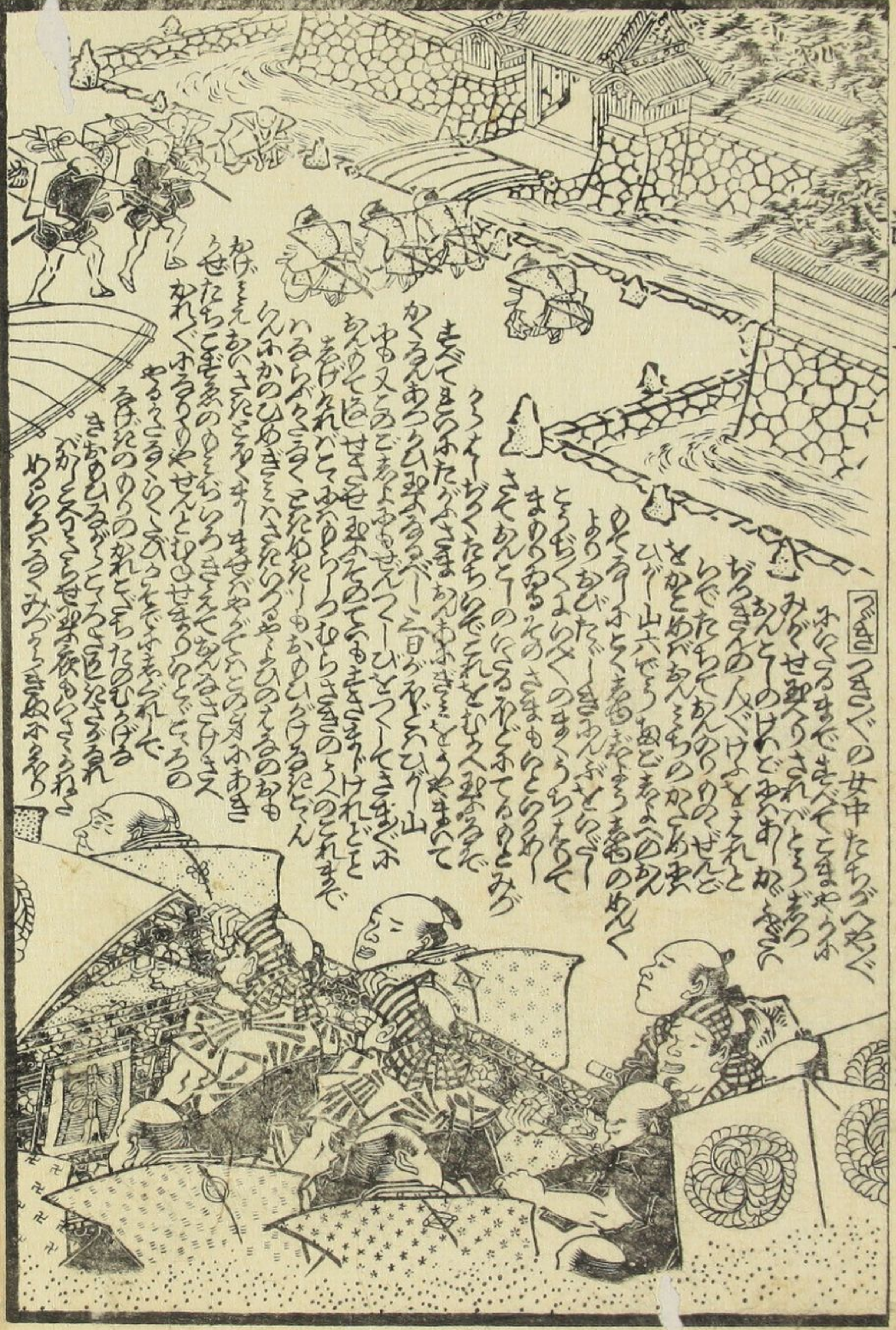
Handwritten text in vertical columns, likely a chapter heading or introductory text, located at the top left of the page.

Handwritten text in vertical columns, likely dialogue or narrative text, located at the bottom left of the page.



Handwritten text in vertical columns, likely a chapter heading or introductory text, located at the top right of the page.

Handwritten text in vertical columns, likely dialogue or narrative text, located at the bottom right of the page.



嘉永五年壬子年新春新成目錄

其由縁鄙倂	十勇士尼子柱礎	兩夜鐘四谷雜談	引書語三性大夫	比翼裁縫倆權八	東地本錦繪板元
七編 十編	二編 五編	一編	四編 七編	初編 三編	錦昇堂
柳下亭種員作	柳下亭種員作	柳下亭種員作	樂亭西馬作	笠亭仙果作	東都照降町北側 笑壽屋庄七

種員作 豊國画



調合所 新吉原 玉樓
取次 直全山 東石坂下 柳下亭
金瘡 奇功 希料 共乳
即愈 奇功 希料 共乳
玉壺生肌膏 料卅六孔
やげごころをまを一切
のまもりのつたの毛
ふけごころをまを一切
のまもりのつたの毛
包ごころをまを一切
のまもりのつたの毛

豊國画

